

⑫ 公開特許公報 (A) 平3-222911

⑬ Int. Cl. 5

A 47 C 27/08
7/40

識別記号

庁内整理番号

G 7909-3B
7909-3B

⑭ 公開 平成3年(1991)10月1日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

⑮ 発明の名称 緩衝機能付き脊宛クッション

⑯ 特願 平2-19668

⑰ 出願 平2(1990)1月30日

⑱ 発明者 遠津政夫 静岡県静岡市小鹿621番地の1

⑲ 出願人 エスピーケミカル株式会社 静岡県静岡市聖一色95-5

事が望ましい、(5)は膨張抑制溶着線であって適宜に設ければ背中の安定を得られるのである。

(効果)

以上述べた様に本発明は、空気の移動を緩衝式としたら固定式と異なり屈れ動きに対し適度の形状変化を得、無理のない体の安定を確保出来るから凡ゆる乗り物の座席に使用可能であり、任意設置式であるから折り畳めば枕として利用出来るし、就寝時の腰完てにも使用出来るからその効果は計り知れないものである。

4. 図面の簡単な説明

第一図は、本発明の一実施例を示す平面図。

第二図は第一図のA-A線に沿う空気封入時の断面図。

第三図は第一図のB-B線に沿う空気封入時の断面図である。

1 … 両側空気室	4 … 緩衝路
2 … 連結空気室	5 … 膨張抑制溶着線
3 … 区画溶着部	

特許出願人 渡辺 勇

